

○ “ふれあいの森”（田中建設工業株式会社）植樹・清掃活動

6月2日（土）、田中建設工業（株）及び関連会社の社員や家族の方々38名が参加し、「植樹・クリーンロード作戦2012」と題し、十和田市大字奥瀬字谷地国有林119林班内においてブナの植樹を行いました。

植樹開始の前に主催者である田中社長から「平成19年からブナの植樹を行っているが、継続して取り組みことによって少しでも地球温暖化防止に役立てたい。」との挨拶があり、続いて佐藤署長の挨拶の後、模範植樹を行い植樹を開始しました。

今年は雪解けが遅く植樹できるか心配されましたが、一週間前に残雪も消え開催することができました。

当日は天候にも恵まれ、参加者は毎年参加しているためか、慣れた手つきで手際よく植樹を行い、用意したブナ苗木100本の植樹を行いました。

植樹後には、昨年に引き続き、同社が取り組んでいるクリーンロード作戦を行うため国道102号線（通称：奥入瀬バイパス）に移動し、約8kmに渡って、路肩周辺に投げ捨てられた空き缶、紙くずなどのゴミを4班に分かれ拾い、毎年、取り組んでいる成果が現れ年々ゴミの量が減ってきています。

参加された方々は、休日返上で行ったブナの植樹や清掃活動について、満足している様子で、日程を終了しました。



佐藤署長の挨拶



植樹の様子



記念撮影



クリーンロード活動の様子